

経済指標ウォッチャー

# 3月米国雇用統計 失業率がコロナ禍前の水準に迫る

今回の結果は次回FOMCにおける0.5%の利上げを後押しか

## 米国雇用統計とは？

米国の雇用情勢を調査した統計で、米国労働省が公表。米国雇用統計は速報性が高く、原則として毎月第1金曜日に公表される。

米国の金融政策を見通すうえで、雇用関連指標の代表である雇用統計の重要度は高く、投資家の関心が集まる経済指標。

## 2022年3月の失業率が2020年2月以来の水準に

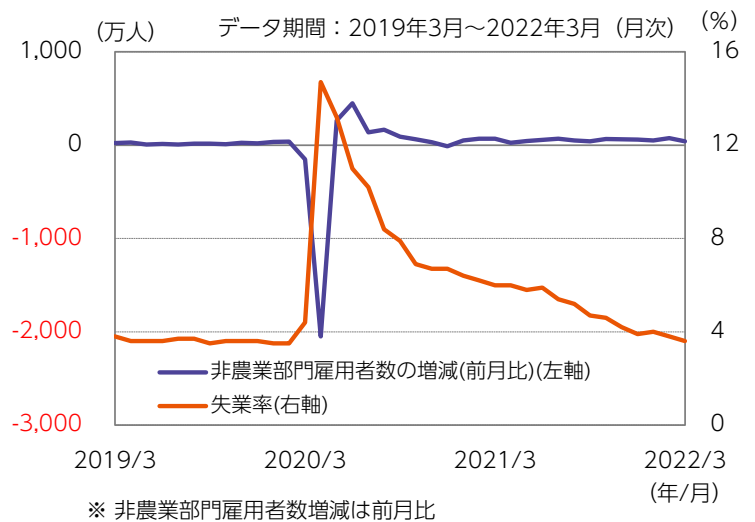
4月1日に米国労働省が発表した3月の雇用統計は、非農業部門雇用者数が前月比43.1万人増と市場予想の同49.0万人増を下回ったものの、失業率が3.6%(前月3.8%)と0.2ポイント改善し、2020年2月以来約2年ぶりの低水準となりました(図表1)。3月25日のハワイ州を最後に屋内でのマスク着用義務が撤廃されたことなどにより、対面で対応を行う飲食店等への来店客数が増加したことなどから、「接客・レジャー」の雇用者が先月に続き大きく増加しました。

## 今回の結果を受け次回FOMCでは0.5%利上げか

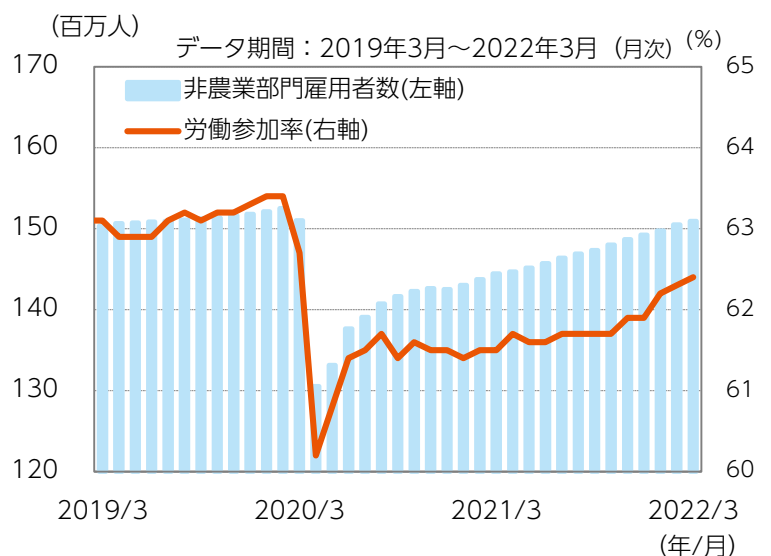
非農業部門雇用者数はコロナ禍前の2020年2月と比較して、約158万人少ない(2020年2月比で99.0%)水準まで回復してきました(図表2)。16歳以上の人口に占める労働力人口を示す労働参加率は62.4%と足元では上昇基調を強めつつあります(図表2)。非農業部門雇用者の増加数が2021年5月以降11カ月連続で毎月40万人超となっているにもかかわらず、直近の求人数が1,100万人を上回るなど、企業の人手不足が続いていることから、企業の旺盛な採用意欲は継続しているものと考えられます。

今回の雇用統計は非農業部門雇用者の増加数が高水準を維持していることや、失業率がコロナ禍前の水準に近付きつつあることから、市場では労働市場は堅調という評価が優勢となっています。今回の結果はパウエルFRB(米連邦準備制度理事会)議長が示唆した、次回5月のFOMC(米連邦公開市場委員会)における0.5%の利上げを後押しするものとみられます。

図表1：非農業部門雇用者数の増減と失業率



図表2：非農業部門雇用者数と労働参加率



出所) 図表1、2はブルームバーグのデータをもとにニッセイアセットマネジメントが作成

## 【当資料に関する留意点】

- 当資料は、市場環境に関する情報の提供を目的として、ニッセイアセットマネジメントが作成したものであり、特定の有価証券等の勧誘を目的とするものではありません。また、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。実際の投資等に係る最終的な決定はご自身で判断してください。
- 当資料は、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。
- 当資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- 当資料のいかなる内容も将来の市場環境等を保証するものではありません。
- 当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。
- 当資料に投資信託のグラフ・数値等が記載される場合、それらはあくまでも過去の実績またはシミュレーションであり、将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。また税金・手数料等を考慮しておりませんので、実質的な投資成果を示すものではありません。
- 投資信託は投資する有価証券の価格の変動等により損失を生じるおそれがあります。
- 投資信託の手数料や報酬等の種類ごとの金額及びその合計額については、具体的な商品を勧誘するものではないので、表示することができません。

## &lt;設定・運用&gt;



ニッセイアセットマネジメント株式会社

商号等：ニッセイアセットマネジメント株式会社  
金融商品取引業者

関東財務局長（金商）第369号

加入協会：一般社団法人投資信託協会

一般社団法人日本投資顧問業協会

コールセンター 0120-762-506  
9：00～17：00（土日祝日・年末年始を除く）  
ホームページ <https://www.nam.co.jp/>